

地震計データ回収及び被災地周辺被害状況調査

【調査者】

国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター 地震防災研究室 2名
下水道研究部 下水道処理研究室 1名

【調査期間】

平成20年6月17日～18日

【調査箇所】

震源南部（宮城県栗原市、岩手県一関市）、震源北東部（岩手県奥州市）等

【調査概要】

国交省所管施設に設置している地震計のデータを回収し地震動解析の基礎資料とするとともに、被災地周辺の被害状況・応急対策状況等の調査を実施した。



地震計データの回収



記念碑の損傷
(栗原市栗駒沼倉)



国道397号線 道路斜面からの落石
(奥州市胆沢区若柳)



国道397号線 土砂崩壊箇所
(奥州市胆沢区若柳)